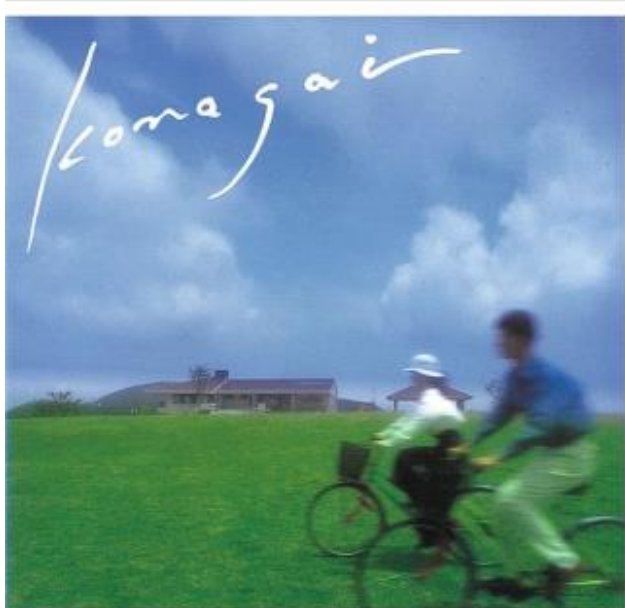
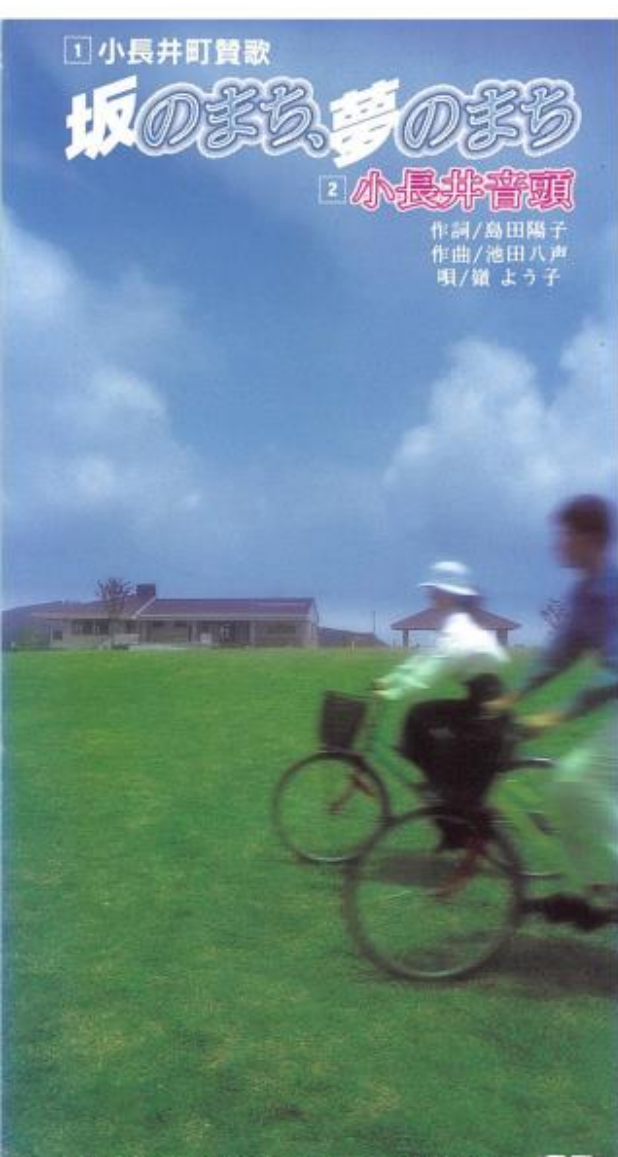


1 小長井町賛歌

坂のまち、夢のまち

2 小長井音頭

作詞/島田陽子
作曲/池田八声
唄/嶺 よう子



1 小長井町賛歌

坂のまち、夢のまち

2 小長井音頭

作詞/島田陽子 作曲/池田八声 唄/嶺 よう子

このディスクは権利者の許諾なく複製等に使用することを禁じます。
また無断でテープその他に録音することは法律で禁じられています。

COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO

小長井町賛歌

坂のまち、夢のまち

小長井音頭

作詞/島田陽子 作曲/池田八声 唄/嶺 よう子

企 画：長崎県小長井町
音楽制作：株式会社サウンドワークス



嶺 よう子

小長井音頭踊り方

この踊りは、盆踊り風に円形をつくり、進行方向反時計廻り(右廻り)で踊ります。16時間聞いてチョチョンのチョンと手を打ち、①の動作に入ります。



振表付現・花柳興桂



1 右・左・右と左足を上げ、両手は下から丸く上に。



2 左・右左と右足を上げ、両手は、下から丸く上に。



3 右足を出し、両手は合せ流しで右へ。



4 左足を出し、両手は合せ流しで左へ。円外向き。



5 ①の動作をもういち度するようになり、進行方向反対向き。



6 両足をそろえ、進行方向にもどる。
(③④⑤⑥一つの動作)



7 右・左・右と左足をそろえて、両手右でチョンと打つ。



8 左・右・左と右足をそろえて、両手左でチョンと打つ。



9 右足をはずみ、左足をうしろに、右手前に、左手よこ二に。



10 左足を出し、もういち度右手を前にはずむ。



11 右足を出し、左手前に、右手よこ二に、もういち度⑤の動作。



12 両足をそろえて両手こしに、円外向きに足を右・左・右とふみ、両手ははらうように。
(⑧⑨⑩⑪一つの動作)



13 右足をはずみ、進行方向反対になり、左足をうしろに、右手前に、左手よこ二に。



14 左へはずみ、進行方向にもどり、⑫⑬⑭に進む。



15 両足をそろえて、チョンと打ち、①の動作にもどる。

小長井音頭

作 詞 島 田 陽 子
 作 曲 池 田 八 声
 唄 嶺 よ う 子

たらのやまなみ びよぶにたてて うみへおうぎを ひらくまち
 うみ は ありあけ— しらぬひ もえ て ロマン
 あふれる よいところ ほんなこ て よかよか—
 こながい ちようは おきの うんぜん みてくらす

一、多良の山なみ びよぶに立てて

海へ扇を ひらくまち

海は有明 不知火燃えて

ロマンあふれる よいところ

ほんなこて よかよか 小長井町は

沖の雲仙 見て暮らす

二、帆崎石の肌さえ ほのかに染めて

海に真つ赤な 陽がのぼる

香りゆかしい おがたまの木の

白い花にも 陽が映える

ほんなこて よかよか 小長井町は

ひとのこころも 春の色

三、あさり たいらぎ シヤツカの味に

忘れられない むつごろう

夏はきんしやい カンテラゆれて

ビッシ取る浜 灯のまつり

ほんなこて よかよか 小長井町は

海の恵みが あふれてる。

四、日本一なら 井崎の浮立

笛も兎事な まつこみよ

目島くんちで にぎわう頃は

みかん娘も お年頃

ほんなこて よかよか 小長井町は

宝つたえて 花咲かす

五、眺めはるかな 山茶花高原で

描くみんなの 若い夢

牛が嗜んでいる 緑のまちは

寄せる笑顔で 伸びてゆく

ほんなこて よかよか 小長井町は

明日へひらいた 舞扇

小長井町讃歌

坂のまち 夢のまち

作詞 島田陽子
作曲 池田八声
唄 嶺よう子

た た ず め ー ば ありあけのうみが みえー あるけば きらめくうみへ
む かう ー こながい は さかのまち いしがきうつくしいこみちで
ひとは あかるく ことばをかわず よ ああふるさと こながい
このまちで うまれ このまちでいさる

一、たたずめば 有明の海が見え

歩けば きらめく 海へ向かう

小長井は 坂のまち

石垣 美しい小径で

ひとは明るく 言葉をかわずよ

ああ ふるさと 小長井

このまちで生まれ このまちで生きる

二、高原に 山茶花の紅^{べに}がえて

おがたま 川辺に 白く咲くよ

小長井は 花のまち

みかんの 甘い香に つつまれ

ひとは優しく 心をかよわず

ああ ふるさと 小長井

このまちを愛し このまちを歌う

三、太陽は 燃えながら 海を染め

不知火 あやしく 海を飾る

小長井は 夢のまち

みんなで 手をつなぎ 進めば

ひとは輝く あしたに会えるよ

ああ ふるさと 小長井

このまちを信じ このまちで燃える